

令和6年度 常葉大学・常葉大学短期大学部
第5回FD・SD研修会（全学共通研修会）報告

日時	令和6年11月20日（水）	15時10分～16時15分
研修内容	「学生生活アンケート結果・授業アンケート結果」について	
講師	学生部長 今村 貴幸 ・ 教務部長 笛木 茂雄	
場所	常葉大学静岡草薙キャンパス	A201 教室
	静岡瀬名キャンパス	大会議室
	静岡水落キャンパス	207 教室
	浜松キャンパス	601 教室
出席者数	常葉大学静岡草薙キャンパス	187 人
	静岡瀬名キャンパス	18 人
	静岡水落キャンパス	63 人
	浜松キャンパス	121 人
	合計	389 人

※出席者数には、オンライン（Zoom）による視聴者、短大部教職員も含む。

令和6年度第5回FD・SD研修会（全学共通研修会）を開催した。

第5回は「学生生活アンケート結果・授業アンケート結果」を研修内容として、本学今村貴幸学生部長・笛木茂雄教務部長による講演を行った。

今村学生部長から「学生生活アンケートの結果」として、「令和6年度卒業生のキャリア状況及び卒業後アンケート結果」「学生生活アンケート調査の目的」「アンケート調査結果（2024年）」「まとめと課題」について講演があった。具体的な調査結果として、卒業生の就職先から学生へ求める知識・能力としては「コミュニケーション能力」「ビジネスマナー」「幅広い教養教育」であった。学生支援体制や課外活動等については、概ね良好な評価であり、経年比較から改善している項目も複数みられたとの説明があった。今後、各学部学科等の結果を用いて、指導学生の生活実態を把握し、教職学による包括的なサポート体制や対応へ活用してほしいとの報告があった。

続いて、笛木教務部長から「授業アンケートの結果」として、「授業アンケートの必要性」「授業アンケートの状況」「授業アンケートの結果・分析」について講演があった。授業アンケートの回答率は、大学では59.9%、短大部では75.1%であった。昨年より回答率は増加しており、分析するうえで十分な量の回答であるとの説明があった。引き続き、学生に対するアンケート回答への周知とともに、各学部学科の教授会、学科会議及びFD研修等での活用の依頼があった。

学生生活アンケート・授業アンケートは、現在の学生の状況を把握するだけでなく、今後の学生支援・教育支援のあり方等を検討する重要な指標を担っている。経年比較ができるよう継続的な実施及び改善・対応の検討を全学的に推進していく。